

新歓あおば 2020

Web版



東北大学鉄道研究会

Tohoku university Railway Fan Club



目次

新入生歓迎あいさつ	…2
活動紹介	…3
会員紹介	…6
2019年度活動報告	…16
キーワード	…18
分科会	…20

新入生歓迎あいさつ

会長 (B9 理) 四街道

新入生の皆さん、この度は東北大学へのご入学おめでとうございます。また、数あるサークルの中から鉄道研究会にご興味を持っていただき、ありがとうございます。これから東北大学で学ぶ4年間、ないしは6年間は学業とサークル活動の両方面において実り多きものとなることをお祈りしています。

私たち鉄道研究会、通称「鉄研」は昭和34(1959)年創立の学友会所属団体で、学部生から大学院生まで現在約20名の会員が在籍しています。

鉄道研究会に興味を持たれたということは、少しは鉄道に関心をお持ちのことと思いますが、鉄道趣味といっても実に様々なものがあります。撮り鉄、乗り鉄、音鉄、鉄道模型、部品収集など…当会にも多種多様な分野に興味を持った会員がおり、それぞれが自由に活動しています。皆さんと話の合う会員がきっといるはずです。

さて現在、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、新入生の皆さんの大学生活にも影響が出ていることと存じます。もちろん、私たちにとっても経験のない事態であり、特に大学施設の利用禁止、外出の自粛は大きな痛手であることは否めません。今後の活動につきましては随時お知らせしますので、当会ホームページやTwitterをチェックしていただければ幸いです。

皆様のこれからの大学生活が佳きものとなることを祈念し、また心穏やかに過ごせる日々が戻ることを願って、挨拶といたします。

活動紹介

※ 新型コロナウイルス感染症に対する大学の指針等により、ここに記載されている活動は、今年度については大幅に変更される可能性があります。

【普段の活動】

基本的にフリーです。各々好きな時間に部室へ来て、資料を読んだり、他の会員と雑談したりしています。

週に一回部会があり、会員が集まって主に事務的な議題について話し合います。普段は1・2年生が参加しやすい日に決められますが、欠席する場合は事前に連絡し、後で議事録のメールを確認します。

【会費】

基本的には年間6,000円(会員数により変動します)で、模型などの物品購入に充てられます。5月を目安に徴収致します。

【大学祭】

鉄道研究会にとって非常に重要なイベントです。鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行うほか、毎年一つのテーマについて調査・研究した結果をまとめた機関誌「大学祭あおば」を来場者に配布します。その他、当会オリジナルの切符(入場券)を配布したり、各会員の所有する鉄道部品の展示を行ったりします。

【会誌「あおば」】

1978年6月創刊、通称「ひらがなあおば」。部内向けの会誌として有志が作っており、内容は自由です。鉄道以外の内容でもよいので、バス・飛行機など他の乗り物、旅行記、各会員の趣味に関する内容なども載せています。

【合宿】

夏休みと春休み¹に行われます。なお、これは世間一般で認知されている合宿とは少し異なり、会員は決められた宿に一晩だけ泊まり(合宿地までは各会員が独自のルートで向かいます)、宿では各々のルートを披露するルート発表会が開かれます。そして翌朝には各方面へ散らばっていきます。

【花見】

新入生歓迎行事の一つとして4月に行われます。昨年は東北本線に乗車し、大河原駅近くの「一目千本桜」(白石川河川敷)で行いました。新入生同士や会員との親睦を深めるよい機会なので、是非ご参加ください！なお、アルコールの強要は全くありません。

【飲み会】

当会では新入生歓迎コンパをはじめ、忘年会や追い出しコンパ(通称「追いコン」)といった飲み会があります。飲み会とはいえ、アルコールの強要は全くないので、気軽にご参加ください。

¹ 2020年3月は感染症拡大防止の観点から中止

【新歓乗車会】

例年6月に行われる新入生主催のイベントです。新入生が先やテーマを自由に決めます。

【模型レイアウト製作】

毎年夏季休暇中に模型レイアウトを製作し、大学祭で展示しています。昨年度は、都合により古いセクションの改修にとどめました。

【鉄道模型運転会】

東北大学附属図書館の多目的室を貸し切り、鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行うイベントです。2015年から行われ、昨年は5月と12月に開催しました。例年地域の子供たちを中心に多くの方にご来場いただいています。



▲昨年の運転会の開催風景

鉄研会員鬼仏表（会員紹介）

ここからは鉄研会員を紹介していきます。果たして、当会にはいったいどんな会員が所属しているのでしょうか？

そしてもし、この鬼仏表を見て少しでも気になる会員がいたら、ぜひ気軽に話しかけてみましょう。会員は入学年度順に並べてあります。

鬼仏表のレベルは

弩鬼、鬼、並、仏、弩仏

の順に易しくなるとされていますが、実際はこの中に存在しない特殊なレベルもあります。

①名前(P.N.) ②学年 ③鉄レベル ④趣味
⑤学部 ⑥出身都道府県 ⑦プロフィール

①名前(P.N.)	②学年	③レヴェル	アイコン
		④趣味	
⑤学部			
⑥出身都道府県			
⑦プロフィール			

パシフィック	B5	超弩鬼	
		フェリー	
工学部 電気情報物理工学科			
静岡県			
2016年度会長。 浜松出身の彼は一からプラ板や3Dプリンターでプラレール車両を自作するツワモノである。北海道に魅せられガラナ中毒になったことが原因で、彼の製作する車両はJR北海道のものが中心のようだ。さらにプラレールの車両に振り子機構を搭載するなど、新技術の開発に余念がない。 また、彼はプログラミング技術を駆使してサウンドスピーカーを製作するなど、プラレールに臨場感をもたせる様々な工夫を凝らしている。			
レインボー	B5	弩鬼	
		浦安の鼠王国	
医学部 医学科			
栃木県			
2016年度副会長。 彼は大会のプラレール好きで、当会のプラレール展示のレール・情景パーツ類の殆どを彼の私物で賄う程である。プラレールの新商品が出たと気づいたときにはすでに所有していることが多い。「プラレールは子供のオモチャじゃないんだぞ(怒)」 彼は大会のディズニーファンであり、気がつけば夢の国に行っていることも多々。部室にディズニーのお土産があったら彼からのものだと言っている。 多忙な医学部生でありながら、大型免許を所持している。時折部室を訪れるムードメーカー的存在。			

かがやき	B5	並	
		チアガール	
工学部 建築・社会環境工学科			
東京都			
2016年度幹事。 「多分台湾人」と言われるほど多くの海外渡航歴を持つ。最近ジャカルタなどへの海外進出を進め、現地で撮影した多くの写真は部員の目を楽しませてくれる。普段はおだやかな学生を装っているが、酒を口にした途端、研ぎ澄まされた本能(!)が解放される。また、SNS上ではしばしばネット弁慶と化す。 ペンネームにあやかって、どうせなら、ということでグランクラスに乗車することを宣言していたが、4年経った今でも未だ乗る気配を見せない。今後の動向に注目。			
あかつき	B5	仏	
		例のアレ	
医学部 保健学科			
佐賀県			
漫画研究会と兼部している彼は非常に絵がうまい。気づいたらホワイトボードやら雑記やらに彼の絵が描かれている。大の東方好きで、キャラクターの声まねや某作品類のセリフの暗記も得意としている。 地元佐賀の車両を大変好んでいる。また、青春18きっぷだけで仙台から佐賀まで帰省を果たすなど、並外れた行動力を誇り、その潜在能力は計り知れないものがある。			

マリン	B6	並	
		DOUTOR	
理学部 物理系			
静岡県			
2017年度会長並びに当会のマスコットキャラクター(?)。 入学早々プラレールアドバンス沼にハマったらしく、同期にヤフオクの使い方を教えられてからは大量のアドバンスを落札しているらしい。また彼はかなりのバスオタのようで、気がつくとバスに乗っているようだ。さらに、DOUTOR巡りにも多額の投資をしている。 ちなみに、後述ののぞみ301氏とは特に仲が良く、一緒に長期間の旅行へ行く仲である。またマレーシアへの短期留学の経験もあり、当会海外旅行勢への加入が待たれる。			
のぞみ301	B6	鬼	
		スクフェス	
工学部 電気情報物理工学科			
静岡県			
2017年度副会長。 彼のあだ名である「ジョグ」は、通学に使っている原付「ヤマハJOG」から来ているようだ。大学生というのは副業で、本業は5つ掛け持ちしているスマホゲームのスタミナ消費である。また彼は「コスティ」という人生訓を持ち、コストパフォーマンスが悪い行為を極端に面倒がることでも知られている。家から出るだけで同期に不思議がられるほどであるらしい。			

ふたば	B6	並	
		奇術	
工学部 機械知能航空工学科			
宮城県			
2017年度幹事。 すらっとした見た目とは裏腹に、ひとたび北京餃子(広瀬通一番町にある中華料理屋)に入れば大盛りメニュー「1kgつけ麺」を完食する胃袋をもつ、「キロリアン」の一人である。奇術部と兼部をしているので、頼めば一芸を披露してくれるかもしれない(無茶振り)。同期の中でも人気度がかなり高く、B6の中の愛されキャラクターとして定着しているように見える。			
つくばね	B6	鬼	
		プログラミング	
工学部 機械知能航空工学科			
茨城県			
2017年度会計。 パソコンの扱いに長けている彼はプログラミングが趣味のようで、仙台駅を発車する列車の時刻を「パタパタ式」の発車標ふうに表示させるシステムを作るなどしていた。部室PCにも入っているので、彼に頼んで見せてもらうのも良いかもしれない。			

115八トタ	B7	並	
		野球	
理学部 数学系			
山梨県			
2018年度会計。 山梨県出身。PNの由来は彼の溺愛する、今は亡き豊田車両センターの115系である。特定の分野に偏らないことを標榜しており、駅メモやNゲージなど多様なジャンルに進出している。なお最近は駅メモにのめり込んでいるらしく、聖地巡礼も行ったようだ。			
たこちゅう	B8	超弩鬼	
		動画編集	
法学部			
東京都			
2019年度会長、2020年度(現在)幹事。 高校時代より鉄道研究会に所属していた彼は深刻な「乗り鉄」であり、現在JRの乗車率は9割近く、私鉄も8割を超えている。鉄道に関して深く広い知識を持ち、日本各地の鉄道を撮影している。ふと仙台近郊で車窓を眺めると、沿線でカメラを構える彼の姿が見られるかもしれない。また、ゲーム「A列車で行こう」でもニコ動に動画をアップするなど精力的に活動している。			

はまかいじ	B8	鬼	
		公衆電話	
工学部 建築・社会環境工学科			
神奈川県			
2019年度副会長。 部室に行けば彼に会えると言ってよいほど、高頻度で部室にやってくる。日々書物やネット等で鉄道に触れ、主に車両への造詣がかなり深い。とりわけ国鉄の新性能車に強い関心を持つ。鉄道模型の工作技術を勉強しており、部室でNゲージの車両を塗装する姿が見られる。 そんな彼は「公衆電話」なる趣味を持ち、街中で珍しい公衆電話機を見つける度に写真を撮っている。最近ハードオフで中古の公衆電話機を購入したらしく、確認が急がれる。			
Unknown	B8	超弩鬼	
		登山	
工学部 電気情報物理工学科			
千葉県			
2019年度幹事、2020年度(現在)副会長。 彼は鉄道部品の収集に励んでおり、毎年学祭では彼のコレクションの一部が展示される。ちなみに不思議なPNは決めかねているうちに付けられてしまったとか。また原付二種を所持しており、長期休暇には千葉の実家までバイクで帰省したことがあるらしい。 B5パシフィック氏に影響されたのか、工学部専門科目で得た知識を活かして3Dプリンターでプラレール車両を自作しているらしい。			

セサミクロ	B8	鬼	
		林道	
工学部 電気情報物理工学科			
静岡県			
2019年度会計。 B5パシフィック、B6マリン、B6のぞみ301氏と並ぶ当会静岡県勢の一人で、東海道線や湘南色のE233系などを好む。彼の特徴は何と云っても行動力の高さであり、2018～2019年に行われた品川駅や川崎駅の線路切換工事の際には積極的に現地に出向き、調査するなど精力的に活動した。 最近ではLEDパネルを用いた行先表示の再現に没頭しており、日々コンピュータと格闘しているようだ。			
SSS	B8	並	
		テニス	
経済学部			
埼玉県			
2020年度(現在)会計。 埼玉県出身で新幹線、とりわけE5系を好む。とはいえ合宿では在来線も多用している。テニスサークルにも所属し、継続して活動しているらしい。空きコマや放課後にテニスコートに行けば、彼の異なる一面が見られるだろう。			

TX	B8	仏	
		音ゲー	
文学部			
青森県			
音ゲー好きな彼は音ゲーサークル(とんえぼ)にも所属しており、ゲーセンや大学祭で彼の真の姿を見ることができる。また高品質な旅行をモットーとしているのか、昨年の春合宿では行きにサンライズ、帰りに新幹線のグリーン車を利用したほか、夏合宿で再びサンライズに乗車していた。 ちなみに、PNの「TX」の由来はつくばエクスプレスではなく、“Tohoku no Xemono”の略だそうだ。			
SAT	B8	仏	
		バス	
工学部 電気情報物理工学科			
宮城県			
地元仙台出身で、学業はかなり優秀と思われる。高校時代は運動部に所属していたため、背が高く、ガタイもいい。仙台市営を中心にバスに興味があり、鉄道に関しても勉強中。地下鉄東西線開業以前の市バスの路線網にも詳しく、当会ブログには彼の仙台市営バスへの愛着と熱意のこもった記事があるのでぜひ読んでみるとよいだろう。			

おけいはん	B8	並	
		ツーリング	
工学部 建築・社会環境工学科			
大阪府			
東日本出身の会員が多い中、当会では数少ない関西出身。PNの通り京阪沿線が地元の彼は、京阪はじめ関西圏の鉄道事情に明るく、多くの会員たちを楽しませてくれる。 彼はバイク所持者であり、休日にはツーリングを楽しむようだ。また天文学サークルにも所属している。			
四街道	B9	弩鬼	
		防災無線	
理学部 数学系			
東京都			
2020年度(現在)会長。 唯一のB9生である彼は、防災無線の録音を生業とし、B8はまかいじ氏に影響され公衆電話にも興味を示している。防災無線収録のために各地を飛び回ったり、珍しい公衆電話を見に青森へ赴いたりするなど行動力の化身である。また駅の放送やバスにも造詣が深い。 さらにピアノの演奏が上手で、今年の学祭では発車メロディの演奏を行い好評を博していた。			

2019年度活動報告

● 4月21日 新歓花見

昨年度の花見はJR大河原駅近くの「一目千本桜」(白石川河川敷)で開催した。一行は東北本線で大河原に向かい、新入生はじめ各会員たちが親睦を深め合った。

● 5月11,12日 春の鉄道模型運転会

東北大学附属図書館の多目的室を借り、鉄道模型(Nゲージ)とプラレールの展示・運転を行った。地域の子供たちを中心に多くのお客様にご来場いただいた。

● 5月18日 新歓コンパ

1次会は、国分町の居酒屋で行われた。その後、一部は2次会のカラオケに参加し、各々自慢の歌声を披露した。アルコールの強要はない。

● 6月16日 新歓乗車会

このイベントは新入生主催で行われる。昨年度は目的地を会津若松とし、会津若松では各自自由行動となった。行きは仙台-福島間を阿武隈急行線経由とし、往復で経路の違う行程を楽しんだ。

● 9月4日 夏合宿

昨年度は香川県高松市で開催した。会員は様々なルートで集まってきたおり、夜のルート発表会では各々が旅の様子を報告した。先述の通りこれは世間一般で認知されている合宿とは少し異なり、会員は決められた宿に一晩だけ泊まり、翌朝には各方面へ散らばっていく。

● 11月2,3,4日 大学祭

川内北キャンパス講義棟C棟の一室を貸し切り、鉄道模型やプラレールのレイアウト、その他各会員の所有する鉄道部品などを展示した。昨年の「大学祭あおば」のテーマは阿武隈急行であり、印刷した分は最終日にはすべて無くなった。また、例年通りオリジナル入場券の配布も行った。

● 12月14,15日 冬の鉄道模型運転会

昨年度は冬にも運転会を開催した。5月同様、図書館多目的室にて鉄道模型とプラレールの運転会を行った。

● 12月15日 忘年会

運転会終了後、国分町の居酒屋にて開催された。その後、2次会のカラオケとなった。なお新歓コンパ同様、アルコールの強要はない。

● 2月18日 追い出しコンパ

国分町の居酒屋(忘年会とは異なる)にて開催。卒業する会員の挨拶などがあった。その後、有志によって2次会が行われた。他の飲み会と同様、アルコールの強要はない。

● ~~3月18日~~ 春合宿中止

石川県金沢市で開催する予定であったが、昨年度は感染症拡大防止の観点から中止した。

キーワード

以下に挙げるものは、会内での頻出語のほんの一部、あるいは一般的かつ特殊な二癖ある語である。

【定義】

「じょうぎ」と読む。地元仙台では訛って「じょうげ」と発音する人もいる。仙台市西部にあり、三角油揚げ、あげまんじゅう、焼き飯、そして浄土宗西方寺のキャラクター“浄土くん”などが有名。

ここ定義は仙台市営バス有数の長距離路線である844系統の終点であり、例年5月には844系統への乗車を兼ねた定義演習Ⅰ・Ⅱなるものが行われる。

【フリパ】

「学都仙台フリーパス」のこと。決してフリーパーキングではない。これは仙台市交通局発行の地下鉄・市バスが乗り放題になるパスで、学生限定で定期券の代わりに発売されている。乗り放題にするものは選ぶことができ、地下鉄東西線だけ、市バスだけなどから地下鉄全線・市バス全線(俗に言うフルフリパ)まで自由に選べる。是非一度このフリパを手にして、地下鉄乗りやバス乗りを楽しんでみてはいかがだろうか。

【名言録】

「雑記」ノート(鍵の管理や会員間の事務的連絡を書き留めている)の最初のページで、部室内の会話で飛び出した名言(迷言?)が記入される。会員の個性が光る一言が多く、その人の人となりを垣間見ることができる。

【会員たちがよく行くグルメスポット】

- | | |
|----------|--------------|
| ○ラーメン二郎 | 「ニンニク入れますか？」 |
| ○さわき | スタミナラーメン |
| ○北京餃子 | 1kgつけ麺 |
| ○おふくろ弁当 | からあげ弁当 |
| ○サイゼリヤ | ミラノ風ドリア |
| ○天下一品 | ラーメン |
| ○Beeカフェ | メガ鶏天 |
| ○立ちそば処 杜 | 唐揚げそば |

【行きつけの模型店】

- ポポンデッタTHE MALL仙台長町店 (THE MALL仙台長町3階)
- ヨドバシカメラマルチメディア仙台店
(仙台駅東口)
- ボックス (EBeanS 5階)
- アベ模型 (一番町三越向い)
- 仙台模型 (一番町五橋通近く)
- タムタム仙台店 (泉区松森国道4号沿い)

分科会

鉄道研究会内部には、趣味が共通する会員が集まって「分科会」が構成される。ここではそれらの紹介を行う。

【東北大学バス研究会】

新入生の皆さんも、仙台市内を縦横無尽に駆け回るバスの姿を見ただろう。それらバスをこよなく愛する面々によって構成されているのが、当鉄研内の分科会で最大の規模を誇る「バス研」である。追究の対象は車両の1台1台、路線網、ラッピングなど幅広く、また活動のフィールドも仙台市内に留まらない。

鉄研会員のほぼすべてがバスについて何らかの素質を持っている(植え付けられている?)との研究結果もあるらしく、もはや東北大鉄研そのものなのではないかとも目されている。

Twitter: [@aobatbfc](https://twitter.com/aobatbfc)

【プラレール分科会】

誰もが子供の頃一度は手にしたであろう国民的玩具「プラレール」。その魅力に取り憑かれた会員たちにより構成された分科会である。製品を追いかけたり、製品にない車両を作ったり、大レイアウトの建築などを行ったりしている。プラレールは子供だけのものじゃない！

Twitter: [@aobatpfc](https://twitter.com/aobatpfc)

【公衆電話分科会】

B8はまかいじ氏の趣味であった公衆電話がいつの間にかB8生の間に広まり、自然発生的に誕生した分科会。一口に公衆電話といっても様々な差異があるとのことで、型番や形態差について考察し、日々研鑽を重ねている。街中で特徴的な公衆電話を見かける度に情報共有しているらしい。

編集後記

(B8 工) Unknown

「新歓あおば2020」、いかがでしたでしょうか。本誌に掲載したのは当会のほんの一部です。

昨今の情勢を受け、現在東北大学に所属する全ての部・サークルは当面の間活動を停止するよう大学から要請されており、それに伴って当会も現在活動を見合わせております。もっと知りたい、あるいは話してみたい会員がいるという方は、状況が好転しましたら是非部室を訪れてみてください。

この本を手にした皆さんが、私たちと一緒に素晴らしい大学生活が送れることを心より願っています。まずはお体にお気をつけてお過ごしください。皆さんと部室でお会いできるのを心待ちにしております。

新歓あおば 2020
2020年4月吉日発行



編集責任者 : (B8) Unknown

文責

鉄研鬼仏表(B5-B8生) : (B9)四街道

鉄研鬼仏表(B9生) : (B8) Unknown

その他 : (B9)四街道

編集・発行

東北大学鉄道研究会

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

東北大学川内北キャンパス サークルG棟12

URL <http://www.aoba-trfc.sakura.ne.jp>